

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



(黄花(きばな)の杜鵑草)



広報委員会 大塚令昌委員長 隅屋祐三委員 草間春正副委員長



2008-09年度 RI会長
李 東建

2008-09年度 会長テーマ

確かな絆で未来へ

VOL. 46 No.8 (通算No.2169)

8月27日(水)

2008 2009年度 会長 秋田 政夫 幹事 染谷 正美

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

2008年8月27日(水)例会プログラム

点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告

SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
外部卓話
野村證券様



表紙 花の説明

百合(ゆり)科。
◦学名 *Tricyrtis hirta*
Tricyrtis : ホトギス属
hirta : 短い剛毛のある

開花時期は、8/25頃~11/15頃。
◦秋に日陰に多く生える。
◦若葉や花にある斑点模様が、鳥のホトギスの胸にある模様と似ていることからこの名に。
葉にある斑点は花が咲く頃には消えるらしい。

 **例会報告** Vol.46 No.7 (No.2168) 8月20日(水)晴れ (司会北村英明委員長)

本例会での主な事項

 会長挨拶 秋田政夫会長

 ツウンバ交換学生帰国挨拶並びに体験報告
研究会報告

ビ ジ タ ー

ツウンバRC 交換学生と保護者様

幹 事 報 告 (染谷正美幹事)

週報受理クラブ なし
例会変更クラブ なし

会 長 挨 拶 秋田政夫会長



こんにちは。

暦の上ではすでに立秋に入っているのですが、お盆休み中もたいへん暑い日が続きました。会員の皆様におかれましては、お元気で例会出席のご様子でなによりです。また、今年度、ツウンバRCへ交換学生として行かれました交換学生の皆さん、無事、元気にて帰国され、さっそく帰国報告においでいただき有難うございます。また、前年度を含めた国際奉仕委員会の皆さん、たいへんご苦労様でした。

先日の理事役員会の報告を致します。

1. 新会員推薦について

下村清智氏 板橋不動産 推薦者 隅屋祐三会員 飯塚三夫会員

長岡健蔵氏 常陽物産 推薦者 松坂興一会員 小島富雄会員 登坂 寛会員 石塚利明会員

承認され、会員選考委員会と職業分類委員会へ

2. 第2回クラブ協議会(ツウンバRC)対応

クラブ間の情報交換を密にする。

窓口は国際奉仕委員会とし、クラブで対応。

近いうちに会員が表敬訪問する。

以上承認されました。

THE WEEKLY REPORT

さて、国民期待の北京オリンピックも24日に閉幕となりますが、スポーツの祭典と共に今回も私たちに競技スポーツの感動あるいは明暗を与えています。その日本におけるオリンピックの歴史についてこれよりお話をさせていただきます。

近代オリンピックは1896年のアテネ大会から始まり、今から約100年前の1909年に講道館柔道創始者の嘉納治五郎氏が日本人で初めてIOC委員に就任をしました。また、当時は東京高等師範学校(現筑波大学)の校長を務め、特に学生たちにはスポーツ、水泳や長距離走、テニス、サッカーを奨励しました。「体育は体を鍛えるだけでなく、自他ともに道徳心を高め、生涯続けることにより心身を若くし、運動をしながら幸福に生きられる」と考えていたのです。すでに、現代における生涯スポーツ時代の予測をしていたかのようです。IOC就任後の3年後、1912年にスウェーデンでの第5回ストックホルム大会参加のために、大日本体育協会(現日本体育協会)を創立し、短距離走の三島彰彦選手、マラソンの金栗四三選手、2名を初めて日本代表として送りました。しかし、財政難により、当時は東京高等師範学校で後援会をつくり、募金活動によって工面し派遣をしたそうです。嘉納氏はこの大会後、すべてのIOC会議や大会に出席し、外国の体育やスポーツの事情を見聞し、また日本柔道を紹介し、各国と親交を深められました。そして、初めての東京大会招致に努め、1932年、ロサンゼルスIOC総会においてラツール会長に東京招致について説明をし、1936年、ベルリンでのIOC総会にてヘルシンキと競い、36対27の投票結果により1940年、第12回東京大会が決定されました。また、1933年のウーンで行われたIOC総会ではイタリア、ローマが招致に名乗りをあげたのですが、嘉納氏と親交のあったムッソーニと直接交渉し断念をさせたのです。嘉納氏がIOC委員に就任してから実に27年目にオリンピック招致に成功したのです。又、嘉納氏は「この東京大会を世界の模範とするべく、オリンピックを世界の文化にしたい。またオリンピック精神と日本の武道精神の融和」を教育家、柔道家として主張してきました。しかし、願望むなく、1938年3月カイロでのIOC総会の帰国途中、船上において肺炎を起こして亡くなりました。享年79歳でした。そして、大会目前にして同年7月に1940年大会は日中戦争が泥沼化し、中止となってしまいました。以来、第2次世界大戦後の1952年に嘉納氏と親しかったアメリカのブランデー氏がIOC会長に就任し、東京大会招致を支持し、1959年ミュンヘンでのIOC総会で1964年、国民待望の第18回東京大会が決定されました。そして、柔道も正式種目として採用され、嘉納氏の武道精神が脈々と世界に理解されたのです。そして、ご存知のように第18回東京大会での柔道無差別級決勝での試合における勝者オランダ、ヘーシンの敗者日本に対する立ち振る舞いは、礼を重んじる日本の精神が外国人によって広く証明されたのです。しかし、時代の変遷と共に現在のスポーツ精神はいかがでしょうか、今回の北京大会ではそのヘーシンが入賞メダルのプレゼンティターでした

ツウンバ交換学生帰国挨拶並びに体験報告

A・Rさん



このような貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございました。
うまくコミュニケーションがとれるか心配でした。最初はうまく話せませんでした
が、慣れてくると心配したほどではありませんでした。
ホームステイ先では、いろいろプレゼントを頂きました。今日は持参しており
ませんが、帽子やツウンバのシャツ等です。
食事は美味しく、観光でゴールドコーストやブリスベン等に行きました。
今回はとても楽しむ事が出来ました。

T・Aさん

こんにちは。今回水海道ロータリークラブとツウンバロータリークラブの交換学生としてオーストラリアに行ってきました。

私にとって初めての海外旅行でもあったので出発以前から様々な不安と緊張がありました。しかし、事前指導などで周りのロータリーの方々色々教えてくださったおかげで安心して旅立つことが出来ました。

いざむこうに行ってみると聞いていたことと全然違う状況があり戸惑いました。ブ



THE WEEKLY REPORT

リスベンやゴールドコーストの気候は温暖で過ごしやすいですが、ツウンバはそれらの都市より五度以上気温が低く、山の中にあるためか風も冷たく感じました。日本の冬にも勝るとも劣らぬ寒さでした。私はそんなに寒くないだろうと思い、防寒対策を怠けていたので現地で風邪をひいたり痛い目にあいました。なので来年以降行く方にはしっかりと防寒対策をしていただけるようアドバイスをしてもらえれば幸いです。

また、オーストラリアでは水をとても大切にすると聞きましたが、現地の家にはプールがあったり全自動の食器洗い機があったりバスタブに入っている子供もいたりとそこまで水を大切にしている感じはありませんでした。

さらに、ツウンバは思っていたより都会でした。田舎田舎と聞いていたので、農場や牧草地帯を想像していましたが、町の中心部はつくばほどの大きさがあり、近くに他の都市がないせいかもしれませんが、様々な施設が集中し、充実していました。住宅街も家が隙間なく建っていて(庭と家は日本より大分広いですが)田舎という感じはしませんでした。

英語について話すと、向こうはイギリス英語よりなので学校で習ってきたものとは違います。さらにオーストラリア特有の訛りが加わり、最初は現地の人の話を聞き取るのがとても大変でした。自分で喋るのは、いつてしまえばいいことを言えばいいだけの話なのでさほど苦にはなりませんでしたが、ヒアリングが一番苦労した問題でした。

さらに私はテーブルマナーを全くというほど知らなかったのでかなり苦労しました。しかし現地の人を手伝ってくれたり親切があったのでとても助かりました。

私が今回のホームステイで特に強く感じたのはこのようなことです。

私がホームステイした家は人が皆明るく優しく、子供たちは皆年下だったけれども楽しい思い出を作ることが出来ました。

最終日はゴールドコーストに泊まったのですが、そのとき夜のドライブでみた海は言葉に表せないほどの美しさで感動しました。

この経験をこれからの普段の生活にも生かしていきたいと思います。

両ロータリークラブの皆さん、ありがとうございました。

I・Mさん



ツウンバは日本でいう真冬の状態でした。800mの標高にあるため、風がとても強い場所でした。ど田舎と言われていたので、農場を想像していましたが、レンガ造りの家がたくさん並び、お洒落な住宅街でした。ホストファミリーがとても歓迎してくれ、向こうの家族はとても仲が良く、娘の自慢や夫婦の自慢を沢山話してくれました。また、オーストラリアのお店は夕方には閉まってしまうので、夕飯は必ず家で食べる事が多く、夜の夕食は特別な時意外はないようです。水が大切だと聞いてましたが、家にプールがあったり、トイレには流すボタンと消音のボタンがあり、さらに食器洗い機がどの家庭にもあり、大切なわりには水を使うものが多いというのが実感でした。

RCの例会は夜の6時から8時までで、とても長い例会で、例会場にはバーカウンターがありました。ツウンバの例会は明るく、ロータリアンも楽しんで例会をしているようです。ロータリー活動の中で参加した日本のロータリークラブの例会は「日本人は時間に厳しい」という言葉そのものだと思います。観光では、ロータリアンが自分の職場を誇らしげに案内してくれました。

食べ物はとても美味しく、夜はお肉料理でしたが、サラダやポイル野菜も出て、思ったよりバランスの良い食事でした。

ホストファミリーの15歳の女の子が、日本に交換学生で来ると言っており、その際は「あなたの家がいい」とお父さんに話していました。これはとても嬉しい事だと思い、初めてオージーの友達が出来た気がしました。とても簡単な英語で通じる為、もっと英会話を習いたいと思うようになりました。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

THE WEEKLY REPORT



THE WEEKLY REPORT



THE WEEKLY REPORT



THE WEEKLY REPORT

研究会報告

国際奉仕研究会 松崎隆詞委員長



7月27日(日)ホテルマロウド筑波にて国際奉仕研究会が開催され、出席してきました。

1. 青少年交換について
2. WCS
3. 国際交流共同について
4. マッチンググラントについて

色々説明がありました。青少年交換について質問をしてみました。留学して復学した場合の単位については、学校によって違いがあるようでした。

米山記念奨学会並びにカウンセラー合同セミナー 松村仁寿カウンセラー

2万円の寄付については、強制ではありませんというお話です。カウンセラーは奨学生をよく紹介するようにとのことです。

詳しい事は、月信のP12に掲載されておりますので、ご一読いただければと思います。



出席報告 (青木清人副委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
50名	38名	12名	0名	1名	78.00%

ニコニコボックス(横山 修SAA)

入金計 ¥41,000 累計 ¥522,000

息子がお世話になりました。 交換学生 保護者様
無事にオーストラリアより帰国しました。 交換学生 I・Mさん
ホームステイ無事終わりました、皆様に大変お世話になりました。 石塚(克)会員
ツウンバホームステイ、娘がいろいろお世話になりました。ありがとうございました。 登坂会員
本日はPRさせて頂きありがとうございました。 水海道JIC富山様
まだまだ暑い日が続くと思いますが、体調管理に留意してください。 秋田会員
交換学生の皆さん、お帰りなさい。 染谷(正)・染谷(秀) 各会員
ツウンバ交換学生、無事元気に18日帰国されました。デイビスファミリー他、オーストラリアホストファミリーにはお世話になりました。 松崎会員
ツウンバよりお帰りなさい。お土産話、たっぷり聞かせてください。 青木(清)会員
残暑厳しい日が続きますが、お体を大切に。 田上会員
昨日、会報委員会を盛大に且つ賑やかに開催しました。ツウンバの交換学生 I・R がお世話になりました。
青木(正)会員
ツウンバはいかがでしたか。 横山会員
例会欠席しました。 二本松・古矢・鈴木(勝) 各会員

会報委員会 青木正弘委員長 須藤義定副委員長